

たく

7 2018 月号 No.95

発行 多久市社会福祉協議会

〒846-0002 多久市北多久町大字小侍 45-31

TEL 0952-75-3593 FAX 0952-75-6590

E-mail welcome@po.saganet.ne.jp

福祉体験学習事業が始まりました!

多久市社会福祉協議会では、佐賀県社会福祉協議会より学校ボランティア活動推進事業モデル実施社協の指定を受け、平成 30 年度より市内学校に出向き、福祉体験学習事業を実施しております。福祉教育は、多久市社会福祉協議会までご相談ください。

5 月 29 日 (火) に東原庁舎中央校 5 年生 83 名の皆さんが、福祉体験学習ユニバーサルデザイン (UD) についての講話をはじめ、「車いす体験」や「アイマスク体験」を学習しました。



アイマスク体験



見えない歩行の怖さや、声掛けの難しさに戸惑いながらも、相手を思いやり、積極的に取り組んでいる様子でした。

私たちの身近にある、ユニバーサルデザインについて学び、成果を発表しました。



車いす体験



福祉教育の提案や、
連絡調整をはじめ、
福祉体験資材の貸出に
についてもご相談
ください。

いろんな車いすがある事を学び、段差での介助や福祉体験を通して、「自分たちに何ができるのか!」を考え、声掛けや立ち位置に注意しながら体験しました。



平成29年度 一般会計収支決算報告

平成30年5月29日、理事会・平成30年6月19日評議員会において、平成29年度事業報告・一般会計収支決算について下記のとおり承認されました。

収入の部

決算額（単位：円）

会 費 収 入	1,443,480
寄 附 金 収 入	3,259,735
経 常 経 費 補 助 金 収 入	18,367,658
受 託 金 収 入	42,012,578
貸 付 事 業 収 入	556,519
事 業 収 入	46,309,991
介 護 保 険 事 業 収 入	33,933,668
受 取 利 息 配 当 金 収 入	19,980
そ の 他 の 収 入	2,751,024
前 期 末 支 払 資 金 残 高	29,104,418
収 入 計	177,759,051

支出の部

決算額（単位：円）

●社会福祉事業拠点 法人運営事業、共同募金配分金事業、歳末たすけあい配分事業、福祉資金貸付事業、生活福祉資金貸付事業、福祉有償運送事業、長寿社会振興事業、地域ふれあいネットワーク運動推進事業、老人福祉センター事業、シルバー人材センター事業、障害児交流事業、福祉サービス利用援助事業、あんしんねっと事業、生活困窮者自立支援事業	124,733,278
●居宅介護等事業拠点 居宅介護支援事業、訪問介護事業、障害福祉サービス事業	53,025,773
支 出 計	177,759,051

平成30年度

多久市社会福祉協議会事業計画及び予算 199,001千円

市民の誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを推進し、「地域福祉活動計画」の基本理念である「一人一人が互いに尊重しあい、支えあって地域で安心して暮らせる心豊かなまちづくり」を達成するため、各福祉団体、保健・医療・教育等の関係機関との連携を密にし推進していきます。

法人運営事業

- ◆理事会、評議員会及び委員会等の開催
- ◆役職員研修

福祉資金貸付事業

- ◆生活福祉資金貸付事業（佐賀県社協）
- ◆福祉資金貸付事業（市社協）

居宅介護等事業

- ◆居宅介護支援事業（ケアマネジメント）
- ◆日常生活管理指導員派遣事業
- ◆訪問型サービス（総合事業）
- ◆介護予防訪問介護事業
- ◆障害者自立支援事業
 - ・障害者ホームヘルプサービスの実施
 - ・移動支援 ・同行援護
- ◆社協独自事業「在宅サポート事業『さわやか』」

共同募金運動事業、赤十字事業への協力

1. 共同募金運動事業

- ◆一般募金
- ◆歳末たすけあい募金

2. 赤十字事業

- ◆日赤社資募集
- ◆赤十字運動「防災講習会」（5月）



▲共同募金

地域福祉活動事業

- ・健康、生きがいづくり事業
- ・在宅介護見舞金支給事業
- ・多久市地域住民グループ支援事業（地域ふれあいネットワーク運動事業）
- ・緊急時要援護者見守り支援事業「まもりん」
- ・福祉有償運送事業（移送サービス事業）
- ・各種団体等活動助成事業
- ・障害児交流事業（一日バスハイク）
- ・ふれあいいきいきサロン事業
- ・福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）
- ・在宅生活サポート事業『あんしんねっと』
- ・生活困窮者自立支援事業（自立相談支援事業・家計相談支援事業）生活困窮時食料等提供事業
- ・福祉用具等貸与事業（ベッド・車椅子・歩行器・チャイルドシート）
- ・寝たきり老人等寝具クリーニングサービス事業
- ・災害ボランティア研修会
- ・ふれあい広場の実施
- ・福祉体験教室
- ・住民参加型有料在宅福祉サービス「わかちあいの和」
- ・地域貢献推進事業（新規）
- ・多久市社会福祉協議会福祉教育推進事業（新規）
- ・学校ボランティア育成事業
- ・ボランティアの集い
- ・おもちゃ図書館の運営
- ・子育て支援事業



▲福祉体験学習事業

- （観劇会）新生児への誕生記念品（絵本）の贈呈

- ・鬼子母神祭の実施
- ・福祉バスの運行管理
- ・災害見舞金支給事業
- ・社協だよりの発行（年3回）
- ・社会福祉大会
- ・民生児童委員活動への協力
- ・心配ごと相談
- ・身障相談
- ・毎月1日 10:00～15:00
- ・多久市シルバー人材センター事業



▲社会福祉大会

- ・指定管理者制度
- ・多久市社会福祉会館管理運営



▲サロン事業

『みんなでつなごう会』開催



多久市内の各サロンの方々にお声掛けし、「みんなでつなごう会」を開催しました。(H30.2月)
 「多久市の住民がつながる」「ふれあいをつなげる」「いきいき元気に介護予防につながる」。。。。たくさんの『つなぐ』を願っての交流会。サロンの活動発表や体操・簡単な手芸・座談会など、盛りだくさんの内容で時間が足りないくらい充実した会となりました。お忙しいところ参加してくださった皆さま、ご協力ありがとうございました。
 次回もたくさんおはなしを聞かせてくださいね☆その時にはまた新たな参加者もいらっしやるかもしれないと思うと、わくわくしますね♪^^

☆サロン発表・紹介

CDを聞きながら、皆さんで体操しました♪



映像を観ながら、皆さんでさらに体操です♪



☆みんなで便利なモノづくり

社協ヘルパーと一緒に制作しました♪



☆座談会 『楽しいこと&困りごと・気づき』

テーマに沿って語り合いました★



ご協力 お願いします

社協会費

多久市社会福祉協議会では、市民の皆様が住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らしていただけるような支え合える福祉のまちづくりを進めています。

この事業実施にあたっては、地域の皆さんからご協力いただいております会費が貴重な財源であり、社協活動基盤となっています。

この趣旨をご理解いただき、会費へのご協力をお願いします。

主な事業

- ・心配ごと相談事業
- ・歳末たすけあい配分事業
- ・社会福祉大会事業など



一般会費
一戸あたり **200 円**

団体会費
一口あたり **3,000 円**

生活や仕事にお困りの方の 身近な相談窓口

「多久市生活自立支援センター」のご案内

このようなことでお困りはないですか？

相談無料
秘密厳守

- 借金があつて生活が苦しい
- 医療費が払えない
- 電気、ガス、水道が止められてしまう
- 仕事を探したい

一人で悩まず、まずはご相談ください。

あなたと一緒に考え、解決に向けてサポートしてきます。

問合せ 多久市生活自立支援センター
 (担当：北島・安藤) ☎ 0952-75-3593



3/8
木

車椅子の贈呈式

3月8日(木)、東原庁舎東部校で集められたプルタブ・アルミ缶が車いすへ交換され、住宅型有料老人ホーム 悠愛別荘(東多久町)へ寄贈されました。

東部校では、生徒会を中心に、保護者・地域の方々への協力を呼びかけ、長年にわたりプルタブ・アルミ缶収集活動を続け、市内施設へ寄贈を続けておられます。

東原庁舎東部校 生徒会会長 やまぐち はると 山口晴士さんは「収集活動の呼びかけは大変だったが、車いす1台を寄贈することが出来て良かった。大切に使って欲しい。」と1年間で約400kgの収集活動を振り返り、贈呈式では、車いすを受けとった悠愛別荘職員より「デイサービスや外出の際、大変助かります。大切に活用させていただきます。」とお礼の言葉が述べられました。

皆さまの思いやりが車いすというカタチになり、地域福祉の役に立てられています。



5/18
金

第36回多久市民生委員児童委員連絡協議会総会及び研修会

5月18日(金)、多久市社会福祉会館において、第36回多久市民生委員児童委員連絡協議会総会が開催されました。

平成29年度事業報告・収支決算及び平成30年度事業計画・収支予算が原案どおり承認されました。総会終了後は、教育振興課 多久市社会教育指導員 木村博重氏による『「同和問題」ってなあに?』をテーマに研修を行いました。



5/26
土

「習ってよかった! 災害時に活かせる防災講習会」

5月26日(土)小城保健福祉センター桜楽館にて平成30年度赤十字運動イベント「防災講習会」が開催されました。小城市地区と多久市地区との合同で行われ参加人数は合わせて100名ほどでした。

日本赤十字社佐賀県支部・佐賀県赤十字奉仕団で指導の元、講話と実技が行われました。実技ではハイゼット袋を利用してお米を炊く災害食作り、新聞やストッキングを活用した骨折手当や毛布タンカーなど救急法の実演体験を熱心に受講されました。



災害食作り



ストッキングを活用した
応急手当



救急法の実践

ボランティア活動してみませんか？



皆さんは、多久市内で行われているボランティア活動をご存知ですか？市内、様々なボランティア活動がある中で、多久市ボランティア連絡協議会に入り活動をされている会をご紹介しますと思います。

あなたも、“人の役に立ちたい”という思いを行動に移してみませんか？気になる方は多久市社会福祉協議会までお気軽にお尋ねください。

グループ名	活動内容
多久市そうじの会	・月1回：多久市内清掃活動 ・年2回（多久インター・市役所）花植え・管理
いずみふれあい会	学童・高齢者の見守り。配食・ゴミ拾い。 年末配食・クリスマスプレゼント配り。
おもちゃ図書館ほたる文庫	手づくりおもちゃづくり・県おもちゃ図書館交流会参加 施設、あいぱれつとにて読み聞かせ・エプロンシアター
中多久ボランティア 連絡協議会	北部公園草刈り・草取り・整備。中多久駅周辺花植え・清掃。 防犯パトロール。
多久市手話の会	県手連研修会・学習会、全九州ろうあ大会及び全九州手話通訳者研修会参加
朗読ボランティア ひまわりの会	視覚障害者へ「声の市報」CD作成し届ける。グループホームにて、紙芝居・絵本読み 聞かせ（市内2か所）まちづくり交流センターで乳幼児対象に紙芝居・絵本読み聞かせ
ホットミルク多久	こどもの居場所づくり活動（自主活動：年5回、県警職活動サポート年12回）ほか多数
多久美化クラブ	多久聖廟周辺環境整備（月1回）
多久市男女共同参画ネットワーク	子育てサロン活動ほか、県警こども居場所活動
スマイル多久女（たくじょ）の会	地域行事活動（聖廟釈菜湯茶接待・お月見会ほか）
多久市母子寡婦福祉連合会	会員相互の資質向上のため、年2回研修会へ参加。
多久市老人クラブ連合会	年2回：むつみ荘・ゲートボール場の除草美化活動
多久市身体障害者福祉協会	市内沿道クリーン活動（5～6回/年）

平成30年度 わくわくドキドキ ボランティアスクール



参加対象：義務教育学校 前期課程 4～6年生
開催日：8月7日（火）・8月8日（水）
内 容：災害救助犬について・手話
在宅生活サポートセンター（佐賀市）にて
高齢者疑似体験ほか
申込み締切：7月13日（金）
※終了日には、参加者全員に修了証＆参加賞をお渡し
します♪一緒に貴重な体験をしませんか？
ぜひ、ご参加下さい☆



24時間テレビ チャリティー街頭募金 活動のお知らせ



今年も各ボランティア団体等に協力を呼びかけ、募金活動を開催します。24時間テレビ（38ch）放送日は、8月25日（土）・26日（日）です。

街頭募金の開催日時・場所など、詳細については多久市社会福祉協議会ホームページに掲載しますので、ぜひチェックしてみてください。

皆様のご協力をお待ちしております！



すぐわかる！

熱中症 対策

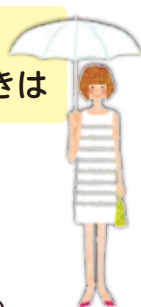
こんなときは要注意！
このままだと
熱中症に
なってしまうよ



要因別 熱中症の防ぎ方

日差しが強い、
照り返しがあるときは

- 熱を吸収する黒色糸の素材を避ける。
- 日傘や帽子を使う。
- 日陰を選んで歩く。
- ベビーカーは地面に近いため高温になりやすいので、子どもにあらかじめ水分補給をさせてこまめに様子を見る。



暑さ慣れ
していないときは

- 日ごろから運動をして暑さに負けない体づくりをする。



温度・湿度が
高いときは

- 吸汗・速乾素材や軽・涼スーツなどを活用。
- こまめに温度を計る。



のどがかわかなくても
こまめに水分補給を！



尿の量・回数、汗の量が
少ないときは
とくに注意して
水分補給をしましょう。

スポーツを
するときは

- 通気性のよい服装にし、帽子をかぶる。
- 短時間、あるいはそれほど気温が高くない場合でも注意する。
- 休憩は30分に1回程度とる。
- 汗をたくさんかく場合は、0.1～0.2%程度の食塩水（1ℓの水に1～2gの食塩）またはスポーツドリンクを飲む。



おたがいの
体調を
気づかおう

閉めきった
室内にいるときは

- 暑い日の日中や夜間は冷房（エアコン）や扇風機を使う。
- 冷却グッズを活用。
- 部屋に温度計を設置し、28℃前後に保つようにする。
- 窓を開けて風通しをよくする。
- ブラインドや緑のカーテンで日差しをさえぎる。
- 打ち水をする。



十分な睡眠



栄養バランス
のよい食事

で体力づくり
をするのも
大切だよ



東京法規より抜粋

住民参加型有料在宅福祉サービス事業

わかちあいの“和”からのお知らせ

住民参加型有料在宅福祉サービス事業「わかちあいの“和”」は、利用会員と協力会員の会員登録制にて運営しています。利用会員のちょっとした困り事に対して協力会員がお手伝いをし、時間に応じた報酬を利用会員から受け取る「有償ボランティア」事業です。

これまで、わかちあいの“和”入会の際に利用会員、協力会員に保険料として年会費500円をお願いしていましたが、市民のみなさまから年会費負担軽減の要望を受け、平成30年4月1日から年会費は無償とすることとなりました。

引き続き、利用会員・協力会員とも募集しております。

関心がある方や手助けが必要な方は多久市社会福祉協議会（☎75-3593 担当：北島）までご連絡ください。

主な事業内容

- 窓磨き等簡易な掃除
- 粗大ゴミ出し
- 生活必需品等の買物
- ペットの世話、散歩等
- 通院及び外出の付添
- ボタンつけ等の簡易な補修
- その他軽易な身の回りの世話等

※この事業は原則、1回きりの短時間で作業を完了する簡易的な作業とさせて頂いております。⇒毎週利用など継続的な作業依頼は、別の事業での利用を検討いたします。
ただし、ペットの世話・散歩等は例外とし、利用対象とします。

会員 (両方希望可)	利用会員 (支援を受ける側)	利用を希望する方(市内在住の方のみ)
	協力会員 (支援をする側)	活動を希望する方(市内在住 or 市内在勤の方)
利用料金(チケット制)		500円/30分毎 ※65歳以上の高齢者の方と障がい者手帳をお持ちの方は、 「250円/30分毎」
活動の謝礼		500円/30分毎
活動時間		平日8:30～17:00 ※土・日・祝・年末年始除く
ボランティア活動保険		事務局にて加入手続きを行う。

平成29年度実績

①協力会員：21名、利用会員：19名

②相談件数：208件(簡単な事業の問合せ、事業実施には至らなかった相談含)

③利用実数：175件

老人福祉センター

★「むつみ荘」だより★

昭和54年の開業から40年にわたり、各種の集会やサークル活動等、高齢者の憩いの場として親しまれてきましたが、この度、温泉保養宿泊施設「タクア」にその機能を移転することから、7月7日(土)をもって営業を終了します。

開業時からむつみ荘の管理業務に従事してまいりましたが、当社協での管理業務は終了とさせていただきます。長い間、ご利用頂き、誠にありがとうございました。



シルバー人材センター

平成30年度多久市シルバー人材センターの総会を平成30年5月22日に開催いたしました。

事故の無い安全で、丁寧な作業を行うことを確認しました。



ガンボール体操で汗を流してリフレッシュしました。

シルバー人材センターでは一緒に活動する新しい会員を募集しています。興味のある方はお問い合わせください。

連絡先 0952-75-4787 まで お待ちしております。

新人職員紹介



安藤 邦子

4月より地域福祉課に
配属されました。

多久市生活自立支援セン
ター・あんしんサポート
センター・福祉資金貸付・

民生委員児童委員協議会を担当しています。

多久市在住ですが、まだまだ知らない地区が多く
苦戦しています…。

地域の皆さんに顔を覚えてもらい、お役に立てる
よう頑張りますのでよろしくお願い致します。



宮原 陽子

4月から、在宅福祉課
でケアマネージャーとし
て勤務しています。

家では2人の子供の世
話に奮闘し、毎日があっ

という間に過ぎていきます。仕事との両立にもやっ
と慣れてきたところです。

まだまだ分からない事も多く勉強の毎日ですが、
地域の皆様のお役に立てるよう精一杯頑張ります。
どうぞよろしくお願い致します！

通所介護
居宅介護支援
ショートステイ

ホーム西溪

なごみ よ〜おふみふ

TEL/FAX 75-4026

〒846-0031 多久市多久町2082番地1



特定非営利活動法人 NPO サンガム

E-mail: nposangam@ybb.ne.jp

介護用品販売・レンタル・住宅改修

指定事業所番号 4170400271



株式会社 サンライフ

〒846-0023

多久市南多久町大字長尾4131番地4

Tel: 0952-75-8425

Fax: 0952-75-8426

E-mail: sunlife@ya2.so-net.ne.jp



和光

多久市北多久町大字多久原668-1(大工田)



さすな

多久市南多久町大字下多久4188-1

☎ 0952-76-2224

24時間受付・深夜でも気にせずお電話下さいませ。

真心のご奉仕をお約束いたします。

「社協だより」たく 賛助広告募集

「寄附ありがとうございました」

順不同・敬称略

平成30年2月〜平成30年5月

社会福祉事業のために次の方がたからご寄附いただき
ました。ここに厚くお礼申し上げます。

◎香典返し寄附

- 東多久町 〈古賀平〉 永渕芳雄、古賀みどり 〈古賀三区〉
金子健治 〈別府一区〉 鶴光子、志田末子、古川真澄 〈別
府二区〉 木下理 〈石原〉 古賀昭彦 〈仁位所〉 円城寺セツ
子 〈池ノ平〉 宮地昭男 〈旭ヶ丘〉 岡田一義 〈古賀山〉 宮
口スミエ 南多久町 〈井上〉 彌富春雄 〈瓦川内〉 中島
正嗣 〈長尾〉 今福裕之 〈西ノ谷〉 笹川隆博、笹川ヤチヨ、
大坪トシコ 〈中小路〉 太田武彦 〈牟田辺〉 山本康秀 〈桐
野〉 北島肇 多久町 〈下鶴〉 岸川繁直、田中敬市 〈東
の原〉 川副春海、緒方キミエ、白木梅野、岩永幸子 〈岡
峰久幸〉 〈桐岡〉 陣内マツ子 〈道祖元〉 梶原義広 〈西町〉
山田智治 〈撰分〉 相川恵子 〈宮ノ浦〉 石井ノブ子 〈石州
分〉 陣内成和 〈栄町〉 岡初子 〈明治佐賀〉 田島恭子
西多久町 〈藤川内上〉 藤川秀喜 〈板屋下〉 友永邦弘
〔駄地〕 深町清、中村清彦、吉武元成
北多久町 〈岸川〉 山田フジヨ、岸川昇 〈多久原〉 井
上善三、田中昌子、細谷金四郎 〈中山〉 熊谷明 〈中の原〉
閉籠チエ子 〈筋原〉 川副梅夫、南里汎、鳥井克貴、福
島郁朗、浦川和子 〈中多久一区〉 小井手正武、斉藤和子
〈中多久二区〉 岸川弘幸 〈浦山〉 二重芳彦、野口鉄夫 〈自
由ヶ丘〉 牧野内登規子、松尾敬子 〈砂原〉 是松直美 〈泉町〉
吉田政明、野口洋子 〈メイプルタウン〉 黒岩尚文、於保
光博、梶原アケミ、久米邦俊、原正子 〈市外〉 木屋守、
松本護、田代淳、佐々木勝也、出未登代子、川打広美
◎篤志寄付
多久市いきいき大学
◎生活困窮時食料等支援物資
平成30年2月1日〜5月31日社協受付分
東多久町 匿名
北多久町 牟田和子・匿名

